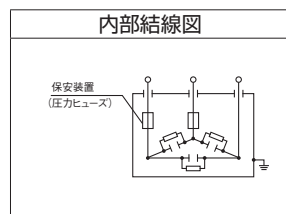
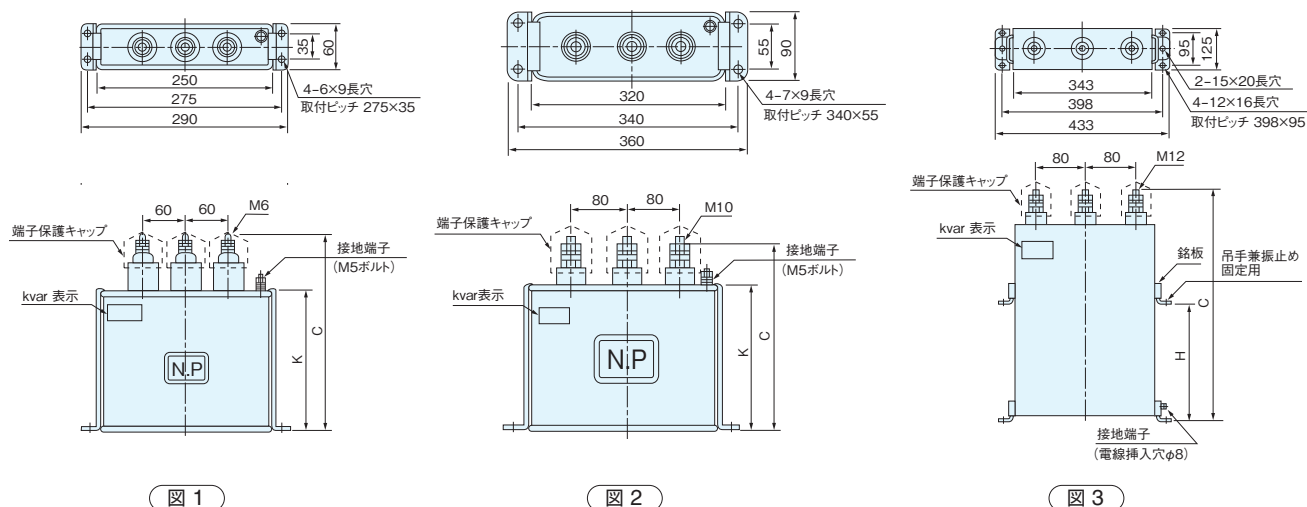


低圧進相コンデンサ

200 V級 E形 (kvar容量) 10~50 kvar **油入式** **L=6 %対応品**

寸法図(mm)



- (注)・端子保護キャップは本体に付属しています。
・端子の締付トルクは下記の通りとします。
- ・ M 6: 3±0.6 N・m
 - ・ M10: 10±1 N・m
 - ・ M12: 20±2 N・m

定格寸法表

L=6 %対応品 三相 屋内用 放電抵抗内蔵 保安装置内蔵

回路電圧 (V)	定格電圧 (V)	周波数 (Hz)	定格設備容量 (kvar)	定格容量		品番	定格電流 (A)	寸法 (mm)			質量 (kg)	図
				kvar	μF			C	H	K		
220	234	50 / 60	10 / 12	10.6 / 12.8	618	BB231120KC1	26.2 / 31.5	255	—	200	3.6	1
			15 / 18	16.0 / 19.1	927	BB231190KC1	39.4 / 47.2	315		260	4.7	
			20 / 24	21.3 / 25.5	1236	BB231250KC1	52.5 / 63.0	305		300	9.0	
			25 / 30	26.6 / 31.9	1546	BB231310KC1	65.6 / 78.7	345		320	10	2
			30 / 36	31.9 / 38.3	1855	BB231380KC1	78.7 / 94.5	365		320	11	
		50	50	53.2	3091	BF231530KA1	131	450	250	—	24	3
		60			2576	BF231530KB1		390	210		21	

- (注) 1. 集合にてご使用になる場合は温度上昇を考慮してコンデンサ相互の間隔を図1・2においては40 mm、図3においては70 mm以上離して空気の流通を良くしてください。
2. 端子部に力が加わらないよう、結線はフレキシブルな電線を使用してください。(銅バー等による直接接続は行わないでください。)
3. 定格設備容量とは、コンデンサと直列リアクトルを組み合わせた設備の、定格電圧および定格周波数における設計無効電力を示します。(ただし、定格設備容量は銘板には表示しません。)
4. 接地端子の締付トルクは図1・2 2±0.4N・m、図3 6.5±1N・mです。
5. 本コンデンサは、下図のとおり取り付けてください。
6. 本コンデンサに対応するリアクトルは48頁をご参照ください。



CAT.3000J